



是永 宙 議員

## ゴミ処理施設の 建設計画を問う

問

**ゴミ処理施設計画が  
「最小の経費で最大の効果」  
となる計画となっているか。**

答

今後の造成計画や具体的な建設計画の中で  
明確にしていきます。

問

滋賀県が1000年確率を  
公表した場合、計画を見直す  
のか。

答

環境部長  
今後、県が公表した場合、  
1000年確率が必要である  
かないかを含めて検討します。

問

想定以上の雨が降り、施設  
設備に損害が出た場合の責任  
の所在は。

答

環境部長  
不可抗力による施設損傷は  
市のリスク分担となります。

問

災害廃棄物ストックヤード  
からごみが流出した場合、市

答

の責任になるのか。

環境部長

施設で処理できる量、天候  
なども考えて、管理運営され  
る事業者と協議し、そうした  
ことがないように十分対策を  
取っていきます。

問

災害廃棄物ストックヤード  
は最大どれくらいの量を保管  
できるのか。

答

環境部長  
施設の処理可能な量を仮置  
場から運搬し、随時処理を行っ  
ていく想定です。

問

基本計画で想定されている  
災害廃棄物ストックヤードの  
面積は。

答

環境部長  
約6千3百平方メートルで  
す。

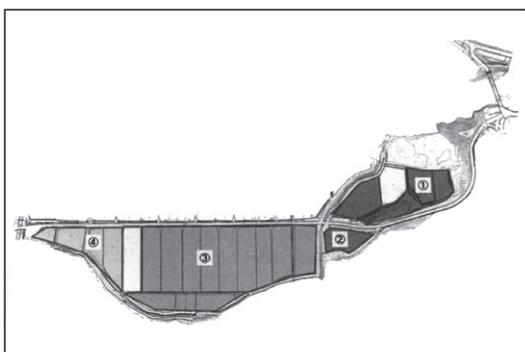
問

公募時は2万平方メートル  
を想定していたはずで、想定  
に対して狭すぎるのではない  
か。

答

環境部長

応募された中で決定いただ  
いた地形等により、活用方法  
が変わるといことがありま  
す。今の計画面積は施設建設  
には十分必要であると考えま  
すが、その他は柔軟な対応を  
していきます。



建設予定地の敷地内活用方法・新ごみ処理施設整備基本計画書（案）より転載